

## あなたは教師に何を期待していますか

体育教師の大変さの一つに、暑さ寒さとの闘いがあります。夏の焼け付くような日差しの中や、冬の凍てつくような寒さの中でも、外で生徒たちに指導し、見届け、評価しなければなりません。外の授業が四時間五時間と続けば、健康にも影響してきます。

先日、体育科のK教諭の朝の会の話を訪ねました。彼は「初めての経験」という内容で、画像を生徒たちに提示しながら話を始めました。出てきたのは、パックをしているK教諭のアップの画像でした。確かに、陽（ひ）に当たる時間の長い体育教師ですので、美容のためというより、肌のケアが必要だったのでしょうか。

彼は「初めてパックをしてみた」と生徒たちに語り、朝の会で生徒たちをリラックスさせようと試みました。パックとは縁遠い、巨漢のK教諭の意外な一面を知って、生徒たちはさぞや盛り上がるかと思いきや、実際はいまいちの反応でした。意外性は与えたようですが、どう反応しているかわからないという様子の生徒が多くいたようでした。

しかし、私はとてもうれしく感じました。私は以前職員に「朝の会の話では、生徒たちの笑顔を引き出してほしい。毎日続くコロナ対策と暑さ。大きな行事が中止や延期となった事実。そして、長かった休校。…そんな逆境に耐えながら生徒たちは今もがんばっているのだから、朝学校に登校したときぐらい楽しい話題から入って生徒たちを笑わせてほしい」と伝えました。K教諭はそれを前向きに受け止め、生徒たちが楽に聞ける話から毎朝入ろうと、彼なりに話題を探し、努力しているのです。

教師の多忙化が問題になり、現在「働き方改革」という言葉で改善が図られようとしています。海外には教師は勉強を教えるだけという国もあるようです。確かにそうなれば、私たち教師の負担は劇的に改善されますが、それは実につまらないと私は思っています。

私も多くの先生（あえて「先生」と言います。）にお世話になりました。男性もいれば女性もいました。カ一杯叱ってくださいました方もいれば、褒めてくださった方もいます。自分のことを包み隠さず話してくださいました方や、自分の友達や教え子のことを魅力的に話してくださいました方もいます。今覚えていてるのは、勉強のこと以上に、その先生がどんな話をしてくれたか、どんな生き方を教えてくれたかということばかりです。生徒の皆さんはそういうことを期待していると思います。…今の中学生は違うかな。（八月二十六日 記）